

第一週間ノ金曜日ノ早課

聖三ノ讃歌。第一ノ誦文ノ後ニ八調經ノ十字架ノ坐誦讃詞、及ビ生神女讃詞。

第二ノ誦文ノ後ニ坐誦讃詞、イオシフ師ノ作。第二調。

爾ノ苦ヲ以テ衆ニ苦ナキヲ與ヘシ仁愛ノ主ヨ、爾ノ神聖ナル十字架ヲ以テ我ガ肉體ノ諸慾ヲ殺シテ、我ヲ爾ノ聖ナル復活ヲモ見ルニ勝フル者ト爲シ給ヘ。

光榮同上。

今モ、十字架生神女讃詞、潔キ女宰生神女ヨ、我等皆爾ノ子ノ尊キ十字架ニ護ラレテ、輒ク敵ノ凡ノ攻撃ニ勝ツ。故ニ宜シキニ合ヒテ爾ヲ神ノ母、我が靈ノ獨ノ冀望トシテ常ニ尊ミ崇ム。

第三ノ誦文ノ後ニ坐誦讃詞、五オドル師ノ作。第二調。

潔淨ノ泉タル慈憐ノ主ヨ、齋ヲ以テ我等ヲ護リ、爾ノ前ニ俯伏スル我等ヲ顧ミ給ヘ。無形ノ者ノ惟一ノ主、地上ノ衆人ノ爲ニ木ニ釘セラレテ爾ノ手ヲ伸ベシ者ヨ、我等ノ手ヲ舉グルヲ受ケ給ヘ。

光榮同上。

今モ十字架生神女讚詞、ハリストスヨ、童貞女爾ノ母ハ爾木ニ懸ケラレテ死セシ者ヲ觀テ、痛ク泣キテ曰ヘリ、吾ガ子ヨ、此ノ畏ルベキ祕密ハ何ゾヤ、衆ニ永遠ノ生命ヲ賜フ者ハ如何ゾ甘ジテ十字架ニ恥ヅベキ死ヲ以テ死スル。規程ハ月課經ノ六句ニ又三歌頌、其次第二循フ。預言者ノ第五歌頌ヲモ誦文ス、常例ノ如シ。第二調。

第五歌頌

イルモス、幽闇ニ居ル者ノ光照。

狡猾ノ者ハ我ノ中ニ罪ヲ見テ、務メテ罪ヲ行フヲ助ケ、實ニ我ガ滅亡ノ爲ニ喜ブ。惟祈ル、救世主ヨ、爾我ニ之ヲ殺サン爲ニ力ヲ與ヘ給ヘ。

爾ノ十字架ニ於テ幽暗ノ首領ニ勝チシ主ヨ、我罪ノ深處惡業ノ坑ニ陷レドモ、爾ノ慈憐ニ因リテ救ハレンコトヲ恃ム者ヲ其毒惡ヨリ脱レシメ給ヘ。』
十字架ニ釘セラレテ殺サレシハリストスヨ、罪ニ殺サレタル我ガ靈ヲ活カシ、我ヲシテ熱心ニ爾ノ誠ヲ行ヒテ、平安ニ爾ノ尊キ復活ニ至ルニ勝ヘシメ給ヘ。

生神女讚詞、我ガ柔弱ノ光照、我ガ昧マサレタル靈ノ救贖ナル潔キ少女ヨ、我

ヲ救ヒ、滅^{ホロ}ブル者ヲ救ヒ、我^{ワレ}甚^{ハナハダ}シキ罪^{ツミ}ニ因^ヨリテ朽^クチタル者^{モノ}ニ不朽^{キウ}ノ衣^キヲ衣^キセ給^{タマ}へ。

又、同調。イルモス、夜過ギテ日近ヅキ。

獨^{ヒトリ}不死^シナル主^{シユ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ髑^{ナレ}髒^{カワ}ノ處^{トコロ}ニ身^ミニテ自由^{ジユウ}ニ釘^デセラレテ、人^{ヒト}ノ族^{ヤウ}ニ不死^シヲ賜^{タマ}ヒ、其^{ソノ}神^{カミ}ノ像^{ザウ}ヲ改^{アラタ}メ給^{タマ}へり。

主^{シユ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ苦^{クルシ}ノ甚^{ハナハダ}シキヲ見^ミテ、一切^{サイ}ノ造物^{ゾウブツ}ハ變^ヘジテ、イウデヤ人^{ジン}ノ行^{オウ}ヒシ殺^{セツ}害^{ガイ}ヲ哀^{アイ}哭^{コク}セリ、然^{シカ}レドモ爾^{ナンデ}ハ悉^{コト}クノ者^{モノ}ヲ救^スハン爲^{タメ}ニ忍^シビ給^{タマ}へり。

光^{オウ}榮^{エイ}、三者^{サウ}讚^{サン}詞^ジ、嗚^ア呼^フ至^シ聖^{セイ}ナル三者^{サウ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ我^{ワレ}等^ラノ奉^{ホウ}事^ジスル所^{トコロ}ノ者^{モノ}、爾^{ナンデ}ハ亦^{オモ}避^カ所^{レガ}及^{オヨ}ビ保^{カキ}固^ノナリ、惟^{ユキ}一^{イチ}ノ性^{セイ}ニ於^{オイ}テ爾^{ナンデ}ヲ讚^ホメ歌^{ウタ}フ者^{モノ}ニ罪^{ザイ}過^{クワ}ノ淨^{キヨ}ヲ遣^{ツカハ}シ給^{タマ}へ。

生^{セイ}神^{シン}女^{ニョ}讚^{サン}詞^ジ、約^{ヤク}匱^{ヒツ}及^{オヨ}ビ「マンナ」ノ器^{ウツ}、食^{シヨク}案^{アン}及^{オヨ}ビ光^{ヒカ}レ^ル燈^{ドウ}臺^{ダイ}火^ヒノ燃^モユル棘^{イバラ}及^{オヨ}ビ影^{カゲ}ニ蔭^{イホ}ハレタル神^{カミ}ノ山^{ヤマ}タル大^{ダイ}名^{メイ}ナル童^{ドウ}貞^{テイ}生^{シヤウ}神^{シン}女^{ニョ}ヨ、慶^{ヨロコ}べ。

我^{ワレ}等^ラノ神^{カミ}ヨ、光^{クワウ}榮^{エイ}ハ爾^{ナンデ}ニ歸^キス、光^{クワウ}榮^{エイ}ハ爾^{ナンデ}ニ歸^キス。世^セ及^{オヨ}ビ世^ヨニ在^アル者^{モノ}ニ慶^{ヨロコ}べヨト陳^{チン}ベタル我^{ワレ}等^ラハ、今^{イマ}ハリストスト偕^{トモ}ニ釘^デセラ

ルルガ如^{ゴト}ク、侮^{アナドリ}辱^{ハヅカシメ}及^{オヨ}ビ其^{ソノ}他^タヲ忍^シバン、彼^{カレ}ト偕^{トモ}ニ榮^{エイ}セラレン爲^{タメ}ナリ。イルモス、夜^ヨ過^スギテ日^ヒ近^{チカ}ヅキ、光^{ヒカリ}ハ世界^{セカイ}ヲ照^{テラ}セリ。故^{ユエ}ニ主^{シユ}ヨ、天^{テン}軍^{グン}ハ爾^{ナンデ}ヲ歌^{ウタ}ヒ、萬^{マン}

物^{ブツ}ハ爾^{ナンデ}ヲ崇^{アガ}メ讚^ホム。

第八歌頌

イルモス、火ノ爐ノ中ニエウレイノ少者ニ。

獨仁慈ナル者ヨ、爾ハ己ヲ卑クシ、慈憐ニ因リテ十字架ニ登リテ、昔木ノ食ニ因リテ陷リシ者ヲ登セ給ヘリ。故ニ我等爾讚榮セラレシ者ヲ世世ニ崇メ歌フ。

我不注意ノ坐睡ニ因リテ罪ノ深キ眠ニ入レリ。然レドモ爾我ガハリストス、我ノ爲ニ十字架ニ眠リシ者ヨ、我陷リシ者ヲ起シ給ヘ、死ノ夜ガ我ヲ受ケザラン爲ナリ。

我逸樂ニ瞽ニセラレテ、味マサレタル靈ヲ齎ス、狡猾ナル敵ハ我ヲ見テ笑フ。故ニハリストスヨ、我ヲ照シテ、其毒惡ヨリ世世ニ脱レシメ給ヘ。

生神女讚詞、我怠リテ生命ヲ費シ、罪ノ眠ニテ靈ヲ重クシテ、爾ノ寢子ザル祈禱ニ趨リ附ク。至淨ナル童貞女ヨ、我ニ死ニ眠ルコトヲ許ス勿レ。

又、イルモス、「晋シナイ山ニ於テ棘ノ中ニ」。

ハリストスヨ、爾ハ棘ヲ冠リ、紫袍ヲ衣テ、美麗ヲ以テ悉クノ人ノ子ヨリ美シキ者ト現レ、光榮ヲ以テ輝ケリ。

ハリストスヨ、爾ハ膽及ビ醋ヲ飲ミテ、爾ノ神聖ナル脇ヨリ生命ト不朽トノ

二ノ流ヲ忠信ニ爾ヲ歌ヒ、萬世ニ崇メ讃ムル者ノ爲ニ注ギ給フ。

我等主ナル父ト子ト聖神トヲ崇メ讃メン。

三者讃詞、惟一ノ神三者、性ノ分レズ、位ノ分レタル者、亡ビザル權柄、父子、聖神ヨ、我等爾ヲ萬世ニ崇メ歌フ。

生神女讃詞、清キ神ノ母、天ノ戸、救ノ門ヨ、衆ハリスヲアニン、萬世ニ爾ヲ讃美スル者ノ祈ヲ納レ給ヘ。

我等ノ神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

ハリストスノ帝笏、教會ノ角、諸王ノ勝利、ハリスヲアニン、等ノ守護タル十字架ヨ、爾ハ我ノ光照、爾ハ亦萬世ニ我ノ矜誇ナリ。

我等主ヲ讃メ、崇メ、伏シ拜ミテ、世世ニ歌ヒ讃メン。

イルモス、昔シナイ山ニ於テ棘ノ中ニモイセイニ童貞女ノ奇跡ヲ預メ示シシ者ヲ尊ミ歌ヒ、崇メ讃メテ、萬世ニ讃メ揚ゲヨ。

第九歌頌

イルモス、「日ヨリ前ニ光リ輝キシ神」。

我ノ爲ニ恥ヅベキ釘殺ヲ忍ビシハリストス、神ノ言ヨ、忌ハシキ思ニ因リテ癩者ト爲リシ我ガ靈ヲ爾ノ血ノ灑グヲ以テ淨メテ、我ヲ爾ノ光榮ニ與ル者

ト爲シ給へ。

ハリストスヨ、我忌ハシキ行ノ重量ニテ全ク屈メラレテ、憂ヒテ爾ニ呼ブ、人
ヲ愛スル主ヨ、爾ノ尊キ血ニテ我が靈ノ醫シ難キ瘡ヲ醫シ給へ、我が爾ノ神
性ヲ歌ハン爲ナリ。

我ハ惡事ヲ食ト爲シ、怠惰ヲ飲料ト爲シテ、一切改メラレズシテ、徒ニ食物ヲ
制スルコトヲ喜ブ、主ハ此クノ如キ齋ヲ命ゼシニ非ズ。

生神女讚詞、古ノ違反ノ消滅、原母ノ復興、人類ノ神ニ歸スル所以、造物主ニ度
ル橋ナル生神女ヨ、我等爾ヲ崇メ讃ム。

又イルモス、「我等信者ハ皆潔淨無玷ナル母」。

爾木ニ釘セラレシ時造物ハ戦ケリ、蓋神トシテ、慈憐ノ多キニ因リテ、肉體ニ
テ苦ヲ受ケタリ、我等ヲ救ハン爲ナリ。

主ヨ、爾ガ十字架ノ能力ハ大ナリ、蓋我等之ヲ已ニ象リテ、直ニ魔鬼ノ力ヲ退
ク。

光榮三者讚詞、三位ナル惟一者、主宰タル惟一ノ三者、同榮ナル神性、父、子、及ビ
聖神ヨ、我等衆人ヲ救ヒ給へ。

生神女讚詞、生神女、世界ノ潔淨タル者ヨ、慶べ、我等罪ナル者皆之ニ趨リ附キ

テ、常ニ神ト和睦スルヲ得ルナリ。

我等ノ神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

主ヨ、爾ノ十字架ノ神妙ナル能力ヲ以テ我ヲ固メテ、齋ノ無玷ナル淨キ期ヲ

爾ニ獻ゲシメ給ヘ。

イルモス、我等信者ハ皆潔淨無玷ナル母童貞女ヲ、生神女トシテ歌ヲ以テ敬

虔ニ崇メ讃ム。

光耀歌ハ本調ノ。

挿句ニ本日ノ自調ノ讃頌、二次、第八調。

我等喜バシク齋ノ命ヲ受クベシ、蓋原祖ガ之ヲ守リシナラバ、我等エデムノ

違背ニ與ラザリシナラン。我ヲ殺シシ果ハ見ルニ美シク、食フニ善カリキ貴

マルル食、受ケテ後ニ卑シマルル者ニテ我等目ヲ奪ハレ、喉ヲ悦バスベカラ

ズ、不節制ヲ避ケテ、飽クト共ニ慾ニ服スベカラズ、自由ニ我等ノ爲ニ死ニ引

カレシ者ノ血ヲ以テ己ニ記スベシ、然ラバ滅ス者我等ニ觸レザラン。我等ハ

ハリストスノ至聖ナル「バスハ」ヲ食ヒテ、我が靈ノ救ヲ得ン。

致命者讃詞、聖ナル者ヨ、我等何ヲ以テカ爾等ヲ稱セン、ヘルマムトセンカ、ハ

リストス爾等ノ上ニ息ヒタレバナリ、セラヌムトセンカ、爾等絶エズ彼ヲ讃

榮シタレバナリ、天使トセンカ、爾等肉體ヲ捨テタレバナリ、能力トセンカ、爾等奇跡ヲ行ヘバナリ。爾等ノ名ハ多ク、恩賜ハ更ニ多シ。我等ノ靈ノ救ハレンコトヲ祈リ給ヘ。

光榮、今モ、十字架生神女讚詞、同調。

救世主ヨ、萬物ハ爾ガ髑髏ノ處ニ釘セララルヲ見ル時皆變ジ、忍ビズシテ戦ヒ慄ケリ。清キ童貞女、爾ノ母ハ泣キテ爾ニ呼ベリ、嗚呼吾ガ子、最甘キ我ノ救世主ヨ、此ノ新ナル、至榮ニシテ驚クベキ顯見ハ何ゾヤ。

「至上者ヨ、主ヲ讚榮シ。其他ノ式。第一時課、カズズマ」ノ誦文ナシ。聖大齋内ノ他ノ金曜日ニモ此クノ如シ。

第六時課ニ

讚詞、第五調。

主ヨ、我等ノ罪多キ度生ト悔イザル習慣トヲ爾ノ慈憐ヲ以テ迎ヘ給ヘ。蓋我等ハ爾ノ外ニ生ト死トヲ宰ル他ノ者ヲ知ラズ、人ヲ愛スル主ナルニ因リテ救ヒ給ヘ。

提綱、第十七聖詠、第七調、主我ノ力ヨ、我爾ヲ愛セン。主ハ我ノ防固ナリ。句、我ノ

神、我ノ磐ナリ、我彼ヲ恃ム。

イサイヤノ預言書ノ讀第三章。

視ヨ、主萬軍ノ主ハイエルサリム及ビイウダヨリ、其倚ル所、頼ム所、凡ソ其倚ル所ノ糧、凡ソ其頼ム所ノ水、勇士、武士、審判者、預言者、卜筮者、長老、五十夫ノ長、貴顯ノ者、議官、工藝者、及ビ雄辯者ヲ除カン。我童子ヲ以テ彼等ノ牧伯ト爲サシ、幼兒ハ彼等ヲ治メン。民互ニ相虐ゲ、人各其隣ヲ虐ゲン、少キ者ハ老イタル者ニ對ヒテ高ブリ、賤シキ者ハ貴キ者ニ對ヒテ高ブラン。其時人父ノ家ニ於テ、其兄弟ニ攀リテ言ハン、爾ニ衣アリ、我等ノ有司ト爲レ、此ノ敗壞ハ爾ノ手ノ下ニ在ルベシト。然レドモ彼誓ヒテ云ハン、我醫ス者ト爲ル能ハズ、我が家ニ糧モナク、衣モナシ、我ヲ立テテ民ノ有司ト爲ス母レト。斯クイエルサリムハ敗レ、イウダハ倒レタリ、蓋彼等ノ舌ト彼等ノ行トハ主ニ逆ヒ、其光榮ノ目ヲ干ス。彼等ノ面ノ著現ハ彼等ヲ攻ムル證ヲ作シ、且彼等ハソドムノ人人ノ如ク、顯ニ其罪ヲ言ヒテ隱サズ。彼等ノ靈ハ禍ナル哉、蓋彼等自ラ惡ノ報ヲ招ク。義者ニ謂ヘ、彼ハ福ナリ、蓋彼ハ其行ノ實ヲ食ハン。惟惡者ハ禍ナル哉、蓋其手ノ作ス所ノ爲ニ彼ニ報アラシ。幼兒ハ我が民ヲ虐グル者ナリ、婦人ハ彼ヲ治ム。噫、我が民ヨ、爾ヲ導ク者ハ爾ヲ迷ハシ、爾ノ往クベキ途ヲ絶テリ。主ハ審

一四

判^{パン}ノ爲^{タメ}ニ起^オキ、立^タチテ諸民^{シヨミン}ヲ審判^{シンパン}セン。主^{シユ}ハ其民^{ソノタミ}ノ諸長老^{シヨチャウラウ}ト諸牧伯^{シヨボクハク}トヲ審判^{シンパン}セン。

提綱第十八聖詠第六調、主^{シユ}ハ我^ワガ防固^{カタメワレ}、我^{スク}ヲ救^{モノ}フ者ナリ。句^{シヨ}諸天^{シヨテン}ハ神^{カミ}ノ光榮^{クワウエイ}ヲ傳^{フタ}ヘ、穹蒼^{オホゾラ}ハ其手^{ソノテ}ノ作爲^{シツヅ}ヲ誥^ツグ。

知^チルベシ。スボタ^{スボタ}及^ツビ主日^{シュウニチ}ニ遇^ヰフ所^{コロ}ノ聖人^{セイジン}ノ月課^{グハツカ}經^{キヤウ}ノ式^{シキ}ハ晚堂課^{エンドウカ}ニ或^{ナラバ}ハ聖務長^{セイフチャウ}ノ欲^{ホシ}スル時^{トキ}ニ之^{ソノ}ヲ行^{ユル}フ。



第一週間ノ金曜日ノ晚課

常例ノ誦文ノ後ニ、主^{シユ}ヨ、爾^ニニ籲^{コソフ}ブ二十句ヲ立^{タテ}テ、讚頌^{サンソウ}ヲ歌^{ウタ}フ。本日ノ自調^{ジテウ}ニ、次^{ツギ}第五調。

信^{シン}者^{ジャ}ヨ、來^{キタ}リテ光^{ヒカリ}ノ中^{ナカ}ニ神^{カミ}ノ事^{ワザ}ヲ爲^ナシ、晝^{ヒル}ニ在^イルガ如^{ゴト}ク行^{オコナヒ}ヲ美^{ウルハ}シクシ、凡^{オヨ}ソ隣^{トナリ}ニ對^{タイ}スル不義^{フギ}ノ書券^{カキツケ}ヲ已^{オノレ}ヨリ去^サリテ、彼^{カレ}ニ誘^{イザナヒ}ヲ爲^ナス蹟^{ツマヅキ}ヲ置^オカザラン。肉體^{ニクタイ}ノ逸^{イツ}樂^{ラク}ヲ棄^ステ、靈^{タマシヒ}ノ賜^{タマモノ}ヲ増^{ゾウ}加^カシ、求^{モト}ムル者^{モノ}ニ糧^{カテ}ヲ與^{アタ}ヘ、痛悔^{ツウクワイ}ノ心^{ココロ}ヲ抱^{イダ}キテハリス。

トスニ就キテ呼バン、我ガ神ヨ、我等ヲ憐ミ給ヘ。

次ニ八調經ノ當調ノ致命者讃詞四章ヲ歌フ。

次ニ聖左オドルノ自調四章第二調。

致命者ヲ愛スル者ヨ、皆來リテ、神ヲ以テ樂シミテ慶賀セン、蓋今日致命者左
オドルハ奧密ノ筵ヲ進ム、是レ我等慶賀スル者ヲ樂シマセテ、彼ニ呼バシム、
勝タレヌ受難者、地上ニ迫害者ノ恐嚇ヲ空シクセシ者ヨ、慶ベ、ハリストス神
ノ爲ニ爾ノ塵ニ屬スル體ヲ苦ニ付シシ者ヨ、慶ベ、諸ノ艱難ニ於テ天ノ軍ノ
熟鍊ナル軍士ト現レシ者ヨ、慶ベ、故ニ我等爾ニ、諸致命者ノ飾ヨ、求ム、我等ノ
靈ノ爲ニ祈リ給ヘ。

致命者左オドルヨ、爾ハ神ヨリ賜ハリタル爾ノ奇跡ノ恩寵ヲ凡ソ信ヲ以テ
爾ニ趨リ附ク者ニ施ス。此ニ因リテ我等爾ヲ讃メ揚ゲテ言フ、爾ハ俘囚ヲ釋
チ、病者ヲ醫シ、貧シキ者ヲ富マシ、航海スル者ヲ救ヒ、諸僕ノ徒ニ逃グルヲ止
メ、盜難ニ遇ヒシ者ヲ助ケ、軍士ニ掠メザルコトヲ教ヘ、慈愛ヲ以テ少者ノ求
ムル所ヲ與ヘ、爾ノ聖ナル記憶ヲ行フ者ノ爲ニ熱心ナル轉達者ト顯ル。至聖
ナル受難者ヨ、彼等ト偕ニ我等爾ノ致命ヲ讃メ歌フ者ノ爲ニモ、ハリストス
ニ大ナル憐ヲ求メ給ヘ。

致命者チイシヤ五オドルヨ、爾ナンヂハ神カミノ最高イトタカキ賜タマフト顯アラハレタリ、蓋終ケダシタハリノ後ノチニモ生イケル者モノノ
 如ゴトク趨ツリ附ツク者モノニ求モトムル所トコロヲ賜タマフフ。斯カク或婦アルオンナノ兒コガ異教イグノ軍士グンシニ奪ウバハレテ
 虜トリコニセラレシニ、嫠ヤモノ爾ナンヂノ堂ダウニ詣イタリテ涙ナミダヲ以モツテ之コレヲ沾ウルホシタレバ、爾ナンヂハ慈憐ジレンノ者モノ
 トシテ俄ニハカニ白馬ハクバニ乘ノリテ現アラハレテ、其兒ソノコヲ還カヘシタリ。其後ソノノチニモ爾ナンヂハ奇跡キセキヲ行オコナヒ
 テ息ヤメザリキ。求モトム、ハリストス神カミニ我等ワレラノ靈タマシヒノ救スクハレンコトヲ祈イノリ給タマヘ。』
 三重ミヘニ福フクタル五オドルヨ、我等ワレラ爾神カミノ賜タマフト同名ドウメイナル者モノヲ尊タフム。蓋爾ケダシナンヂハ神聖セイナ
 ル光ヒカリノ入イラザル光體クワウタイト顯アラハレテ、爾ナンヂノ受難ジュナンヲ以モツテ一切イツサイノ造物ザウブツヲ照テラシ、火ヒヨリ最イト
 強ツヨクキ者モノト顯アラハレテ、炎ホノホヲ滅ゲシ、狡猾カウクラウナル蛇ヘビノ頭カシラヲ碎クラケリ。故ユエニハリストスハ爾ナンヂノ
 受難ジュナンニ於オイテ傾カンフキテ、榮冠エイクワンヲ以モツテ爾ナンヂノ神聖セイナル首カバヲ飾カガレリ。大致ダイチ致命者チイシヤ受難ジュナン者モノヨ、
 神カミノ前マヘニ勇イサミヲ有タモフ者モノトシテ、熱切ネツセツニ我等ワレラノ靈タマシヒノ爲タメニ祈イノリ給タマヘ。
光榮第六調 敵テキハ背教ハイグウシヤ者モノタル窘キン逐チク者モノヲ利用リヨウシテ、甚ヘナハダシキ謀ヘカリゴトヲ以モツテ、齋モノイミニテ淨キヨメ
 ラルル敬虔ケイケンノ人ヒトヲ忌イマハシキ祭マツリノ血チニ汚ケガサレタル食シヨウヲ以モツテ汚ケガサント試コロミ
 タリ。然シカレドモ爾ナンヂハ、致命者チイシヤ五オドルヨ、更サラニ智チナル謀ヘカリゴトヲ以モツテ其惡計ソノアクケイヲ破ヤブレリ。
 爾夢ナンヂユメニ當時タウジノ司祭サイサイシユ首マヘノ前マヘニ立タチ、智慧チエノ深處フカミヲ啓ヒラキテ、妄ミダリナル計畫クハダナヲ露アラハセリ。
 故ユエニ我等ワレラ爾ナンヂニ感謝カンシヤヲ奉タナマツリテ救スクフ者モノト名ナヅケ、行オコナハレシ奇跡キセキヲ年毎トシゴトニ記憶キオクシ、
 是コトノ後ノチニモ神カミニ於オケル爾ナンヂノ祈禱キタウニ因ヨリテ、凶惡キヨウアク者モノノ謀ヘカリゴトニ害ガイセラレズシテ救スク

ハレンコトヲ求ム。
今モ、本調ノ生神女讃詞。小入、福音經ヲ捧持セズ「穩ナル光」。
提綱、第十九聖詠、第五調、主ハ憂ノ日ニ於テ爾ニ聽カン。句、イアコフノ神ノ名
ハ爾ヲ扞ギ衛ラン。

創世記ノ讀、第二、三章。

二〇節
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

アダムハ凡テノ家畜ト、天空ノ凡テノ鳥ト、野ノ凡テノ獸トニ名ヲ與ヘタリ、
然レドモアダムニハ之ニ適フ助者見エザリキ。主神ハアダムヲ熟ク睡ラシ
メ、睡リシ時其肋骨ノ一ヲ取リ、肉ヲ以テ其處ニ寔タセリ。主神ハアダムヨリ
取リタル肋骨ヲ以テ女ヲ造リ、之ヲアダムニ攜ヘ來レリ。アダム曰ヘリ、是レ
乃我が骨ノ骨、我が肉ノ肉ナリ、此レハ女ト名ヅケラレン、男ヨリ取ラレシヲ
以テナリ。是ノ故ニ人ハ其父母ヲ離レ、其妻ニ着キテ、二ノ者一體ト爲ラン。ア
ダムト其妻トハ二人共ニ裸ニシテ、愧ヂザリキ。主神ノ造リタル野ノ生物ノ
中ニ蛇最猾カリキ。蛇婦ニ謂ヘリ、神ハ眞ニ爾等園ノ凡テノ樹ノ果ヲ食フ母
レト言ヒシカ。婦蛇ニ謂ヘリ、我等園ノ凡テノ樹ノ果ヲ食フヲ得、唯園ノ中ニ
在ル樹ノ果ハ、神、爾等之ヲ食フ母レ、亦之ニ捫ル母レ、死ナザラン爲ナリト言
ヘリ。蛇婦ニ謂ヘリ、爾等必死ナザラン、神、爾等ガ之ヲ食フ日ニハ、爾等ノ目開

六

ケ、爾等神ノ如クナリテ、善惡ヲ識ランコトヲ知リタレバナリ。婦樹ヲ視テ、食

七

フニ善ク、目ニ美シク、智慧ヲ與フルニ因リテ慕フベシト爲シ、遂ニ果ヲ取リ

八

テ食ヒ、亦之ヲ己ト偕ニスル夫ニ與ヘタレバ、彼モ食ヘリ。二人ノ目開ケテ、彼

九

等其裸ナルヲ知リ、乃無花果樹ノ葉ヲ綴リテ、己ノ爲ニ裳ヲ作レリ。日ノ昃ケ

一〇

ル時、園ノ中ニ遊ベル主神ノ聲ヲ聞キタレバ、アダム及ビ其妻ハ主神ノ顔ヲ

一一

避ケテ、園ノ樹ノ間ニ匿レタリ。主神ハアダムヲ呼ビテ彼ニ謂ヘリ、アダムヨ、

一二

爾何處ニ在ルカ。彼曰ヘリ、我園ノ中ニ遊ベル爾ノ聲ヲ聞キ、裸ナルニ因リテ、

一三

懼レテ匿レタリ。神彼ニ謂ヘリ、誰カ爾ニ裸ナルコトヲ告ゲタル、我が爾ニ、此

一四

レノミハ食フ母レト禁メシ樹ノ果ヲ、爾食ヒシニ非ズヤ。アダム曰ヘリ、爾ガ

一五

我ニ與ヘシ婦、彼樹ノ果ヲ我ニ與ヘタレバ、我食ヘリ。主神ハ婦ニ謂ヘリ、爾何

一六

ゾ之ヲ爲シタル。婦曰ヘリ、蛇我ヲ惑ハシテ、我食ヘリ。主神蛇ニ謂ヘリ、爾此ヲ

一七

爲シシニ因リテ、凡テノ家畜及ビ凡テノ野ノ獸ノ中ニ詛ハレタリ、爾ハ腹行

一八

シテ、一生ノ間塵ヲ食ハン、又我爾ト婦トノ間、及ビ爾ノ苗裔ト婦ノ苗裔トノ

一九

間ニ仇ヲ置カン、彼ハ爾ノ首ヲ碎キ、爾ハ彼ノ踵ヲ刺サン。婦ニ謂ヘリ、我大ニ

二〇

爾ノ悲哀ト爾ノ嘆息トヲ増サン、爾苦シミテ子ヲ産マン、又爾ハ夫ヲ戀ヒ、彼

二一

ハ爾ヲ治メン。アダムニ謂ヘリ、爾其妻ノ言ヲ聽キテ、我が爾ニ禁メテ、此ノミ

一八
一九
二〇

一九節
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八

ハ食^{クラ}フ母^{ナカ}レト言^イヒシ樹^キノ果^ミヲ食^{クラ}ヒシニ因^ヨリテ、土^{ツチ}ハ爾^{ナニデ}ノ爲^{タメ}ニ詛^ノハル、爾^{ナニデ}ハ一^{イツ}
生^{シヤウ}ノ間^{アヒク}苦^{クル}シミテ之^{コレ}ヨリ食^{シヨク}ヲ得^ユン、土^{ツチ}ハ判^{イバラ}ト薊^{アヂ}トヲ爾^{ナニデ}ノ爲^{タメ}ニ生^{シヤウ}ゼン、又^{マタ}爾^{ナニデ}ハ野^ノ
ノ草^{クサ}蔬^サヲ食^{クラ}ハン、爾^{ナニデ}ハ面^{オモテ}ニ汗^{アセ}シテ爾^{ナニデ}ノ食^{シヨク}ヲ食^{クラ}ヒ、爾^{ナニデ}ガ取^トラレシ所^{トコロ}ノ土^{ツチ}ニ歸^{カヘ}ル
ニ迨^{オヨ}バン、蓋^{ケダシ}爾^{ナニデ}ハ塵^{チリ}ニシテ塵^{チリ}ニ歸^{カヘ}ラン。アダム其^{ソノ}妻^{フマ}ノ名^ナヲ生^ユ命^ワト名^ナヅケタリ、
彼^{カレ}ハ悉^{コトゴト}クノ生^イケル者^{モノ}ノ母^{ハハ}ナレバナリ。
提綱第二十聖詠第六調、主^{シュ}ヨ、爾^{ナニデ}ノ力^{チカラ}ヲ以^{モツ}テ自^{ミツカ}ラ舉^{アガ}レ、我等^{ワレラ}ハ爾^{ナニデ}ノ權^{ケン}能^{ノウ}ヲ歌^カ頌^{ショウ}
讚^{サン}榮^{エイ}セン。句^コ、主^{シュ}ヨ、王^ワハ爾^{ナニデ}ノ力^{チカラ}ヲ樂^{タノ}シマン。

箴言ノ讀第三章。

主^{シュ}ハ智^チ慧^ユヲ以^{モツ}テ地^チヲ奠^{サダ}メ、明^{メイ}哲^{パツ}ヲ以^{モツ}テ天^{テン}ヲ建^タテタリ、其^{ソノ}知^チ識^{シキ}ニ因^ヨリテ淵^{フチ}ハ啓^{ヒラ}
カレ、雲^{クモ}ハ露^{ツユ}ヲ滴^{シタ}ラス。我^ワガ子^コヨ、此^{コレ}等^ラヲ爾^{ナニデ}ノ目^メヨリ離^{ハナ}ス勿^{ナカ}レ、聰^{サト}明^リト謹^ツ慎^シトヲ
守^{マモ}レ、然^{シカ}ラバ此^{コレ}ハ爾^{ナニデ}ノ靈^{タマシヒ}ノ生^イ命^チト爲^ナリ、爾^{ナニデ}ノ項^{クビ}ノ飾^{カザリ}ト爲^ナラン。斯^カクシテ爾^{ナニデ}安^{ヤス}ラ
カニ爾^{ナニデ}ノ途^{ミチ}ヲ行^ユキ、爾^{ナニデ}ノ足^{アシ}ハ蹶^{ツマツ}カザラン。爾^{ナニデ}臥^フス時^{トキ}懼^{オウ}ル所^{トコロ}アラズ、眠^{ネム}ル時^{トキ}爾^{ナニデ}
ノ寐^{ネムリ}ハ酣^{ウマ}カラン。爾^{ナニデ}猝^{ニハカ}然^{オツレ}ナル懼^{オウ}ヲ畏^{オソ}レズ、惡^{アク}人^{ニン}ノ滅^{ホロビ}亡^ビノ來^{キタ}ル時^{トキ}モ之^{コレ}ヲ怖^{オウ}レザ
ラン、蓋^{ケダシ}主^{シュ}ハ爾^{ナニデ}ノ倚^{タノ}賴^ミ者^ミト爲^ナリテ、爾^{ナニデ}ノ足^{アシ}ヲ守^{マモ}リテ累^{トラハ}ルルヲ免^{マヌカ}レシメン。若^モシ
爾^{ナニデ}ノ手^テ助^{タス}クルコトヲ得^エバ、需^{モト}ムル者^{モノ}ニ善^{ゼン}ヲ爲^ナスヲ辭^ジスル母^{ナカ}レ。若^モシ爾^{ナニデ}ニ有^{イウ}ス
ル所^{トコロ}アラバ、爾^{ナニデ}ノ友^{トモ}ニ去^サリテ復^{マタ}來^{キタ}レ、我^{ワレ}明日^{ミヤウニチ}爾^{ナニデ}ニ予^{アタ}ヘント謂^イフ母^{ナカ}レ、蓋^{ケダシ}來^{ライ}日^{ジツ}ハ

二 三三 三 三三 三
九 一〇 二 三 四

何ヲ生ムヲ爾知ラザルナリ。爾ノ友安ラカニ爾ノ傍ニ居ル時ハ、彼ニ向ヒテ
惡ヲ謀ル母レ。人爾ニ惡ヲ爲サザル時ハ、故ナク彼ト爭フ母レ。強暴ノ人ヲ羨
ム勿レ、其途ノ一ヲモ擇ブ勿レ、蓋邪曲ナル者ハ主ノ惡ム所ニシテ、義者ハ其
親シキ者ナリ。主ノ詛ハ惡人ノ家ニ在リ、義人ノ住居ハ祝福セラル。主ハ誇ル
者ニ敵シ、謙ル者ニ恩寵ヲ賜フ。

次ニ「願ハクハ我が禱ハ香爐ノ香ノ如ク」。

其他先備聖體禮儀ノ式

升壇外ノ祝文ノ後ニ

聖ヲオドルニ祈禱スル規程ヲ歌フ。壇上ニ糖飯ヲ具ヘテ、第一百四十二聖詠「主
ヨ、我が禱ヲ聆キ」ヲ誦ス。次ニ「主ハ神ナリ、我等ヲ照セリ」。

其後讚詞、第二調。

信ノ感化力ハ大ナル哉、聖致命者ヲオドルハ、醜ノ泉ノ中ニ在リテ、安息ノ水
ニ於ケルガ如ク喜ベリ、蓋火ニ燒カレテ、甘キ餅ノ如ク聖三者ニ獻ゲラレタ
リ。ハリストス神ヨ、彼ノ祈禱ニ因リテ我等ノ靈ヲ救ヒ給ヘ。

光榮同上。

今モ、生神女讚詞、生神女ヨ、爾ノ奧義ハ皆智慧ニ超ユ、皆至榮ナリ。貞潔ノ封ゼ
ラレ、童貞ノ守ラルルニ、爾ハ實ノ母ト知ラレテ、眞ノ神ヲ生ミ給ヘリ。彼ニ我
等ノ靈ノ救ハレンコトヲ祈リ給ヘ。

第五十聖詠。次ニ左ノ規程、第八調。ダマスクノイオアンノ作。其冠詞ハ、神ノ賜
ノ同名者ヨ、爾ヲ歌フ。

第一歌頌

イルモス、イズライリハ乾ケル地ノ如ク水ヲ過リ。

左オドルヨ、我爾ヲ熱心ニ神ヲ愛スル者ト知リテ、爾ヲ愛スル愛ニ燃サレテ、
靈ト體ト言トヲ以テ讚美ヲ爾ニ奉ル。

活ケル神ニアラズシテ偶像ニ祭ヲ捧グベキ忌ハシキ命ハ出サレタリ、然レ
ドモ爾ハ、受難者ヨ、之ヲ捧グズシテ捕ハレテ、神ニ攜ヘラレタリ。

光榮、致命者スオドルヨ、爾ハ神聖ナル熱愛ニ繋がレテ、至上ノ神ノ獨生子ノ
軍士ト爲レリ、故ニ尊敬ヲ得タリ。

生神女讚詞、聘女ナラヌ母ヨ、天使及ビ人人ノ品位ハ絶エズ、爾ヲ崇メ、讚ム、蓋
爾ハ彼等ノ造成者ヲ赤子トシテ己ノ手ニ抱キ給ヘリ。

第三歌頌

イルモス、「主ヨ、爾ハ爾ニ趨リ附ク者ノ固」。

吾ガ口ヨリ歌傷メル靈ヨリ禱ヲ奉ル、受難者ヲオドルヨ、之ヲ納レ給ヘ。

光榮ナル致命者ヨ、爾ハ肉體ヲ自主ナル智慧ニ服セシメテ、斯ノ兩者ヲ以テ造成主ニ奉事ス。

光榮、スオドルヨ、爾ハ迫害者ノ審判座ノ前ニ立チ、ハリストス王ヲ讚榮シテ、穢ラハシキ者ニ祭ヲ捧グルヲ拒ミタリ。

生神女讚詞、聘女ナラヌ聘女ヨ、我等衆信者ハ常ニ爾ヲ避所及ビ垣牆トシテ獲テ、默スナク爾ヲ讚榮ス。

第四歌頌

イルモス、「主ヨ、我爾ノ風聲ヲ聞キテ懼レタリ」。

致命者ヲオドルヨ、爾ハ智慧ヲ以テ神聖ナル奧密ヲ味ヒテ、神ノ誕生ノ無玷ナル教ヲ傳ヘタリ。

慾ニ勤ムル者ハ神性ニ慾アリト思ヘリ、受難者ヲオドルヨ、爾ハ聖神ニ照サレテ彼等ヲ闕除セリ。

光榮、福タルスオドルヨ、祈ル、爾ノ祈禱ヲ以テ、爾ヲ歌頌スル者ヲ諸ノ誘惑ト惡慾ヨリ脱レシムル者ト爲リ給ヘ。

生神女讚詞、耕作セラレザル田、世界ニ生命ヲ與フル穂ヲ生育セシ者タル生神女ヨ、爾ヲ歌フ者ヲ救ヒ給へ。

第五歌頌

イルモス、「ハリストス神ヨ、我等爾人ヲ愛スル主ニ」。

受難者左オドルヨ、爾ハ己ト偕ニ苦ヲ受クル致命者ニ呼ベリ、爾等ヲ愛スル主ヲ愛セヨ。

受難者ヨ、爾ハ熱切ニ燃ユル心ヲ有チテ、虚名ノ女神ヲ宮ト偕ニ燬ケリ。

光榮、受難者左オドルヨ、勝タレヌ力ヲ以テ諸敵ノ強暴ト我ガ諸慾トヲ滅シ給へ。

生神女讚詞、生神女ヨ、我等爾ヲ生ミシ後ニモ童貞女トシテ歌フ、爾ハ身ニテ神言ヲ世界ノ爲ニ生ミタレバナリ。

第六歌頌

イルモス、「救世主ヨ、我ヲ淨メ給へ」。

虚シキ諸神ノ驕ハ何ゾ弱ク、何ゾ無力ナル、己ノ守護ノ爲ニ人ヲ頼ト爲シ、眞實ヲ傳フル眞ノ致命者ニ輒ク勝タル。二次。

光榮、致命者ノ光榮、福タルズオドルヨ、爾ハ神ノ力ニ堅メラレ、將來ノ永遠ノ

事ニ目ヲ注ギテ、邪教ノ者ヨリ受クル苦ヲ赤子ノ射ル矢ト見タリ。

生神女讚詞、純潔無玷ナル神ノ母ヨ、願ハクハ我等爾ノ祈禱ニ由リテ甚シキ

罪過ヨリ脱レテ、言ヒ難ク爾ヨリ身ヲ取リシ神ノ子ノ神聖ナル光照ヲ被ラ

ン。

小讚詞、第八調、大受難者スオドルヨ、爾ハハリストスノ信ヲ盾トシテ中藏ニ

爾ノ心ニ受ケテ、敵ノ力ヲ破レリ。故ニ勝タレヌ者トシテ、天ノ冠ヲ永遠ニ冠

リタリ。

第七歌頌

イルモス、「昔ワロンニ於テイウデヤヨリ」。

受難者スオドルヨ、爾ハ我等ノ爲身ニ傷ツケラレシ言ノ爲ニ體ニ傷ツケラ

レテ、感謝ノ心ヲ抱キ、樂シミテ彼ニ呼ベリ、我が先祖ノ神ヨ、爾ハ崇メ讚メラ

ル。

受難者スオドルヨ、衆人ノ贖罪主ガ墓ノ内ニ置カレテ、甘ジテ封印セラレシ

如ク、爾ハ封印セラレタル獄ニ樂シミテ呼ベリ、我が先祖ノ神ヨ、爾ハ崇メ讚

メラル。

受難者ヨ、爾ハ肉體ノ慾ヨリ釋カレ、心中ニ殺サレタル者ト爲リテ、糧ニアラ

ズシテ神聖ナル愛ニ養ハレテ歌ヘリ、我が先祖ノ神ヨ、爾ハ崇メ讃メラル。』
光榮受難者ヨ、昔燼ノ中ニ少者ニ於ケルガ如ク、獄ノ中ニ永久ノ三者ノ一ハ
爾ヲ堅ムル者ト見ラレタリ、蓋爾ハ呼ベリ、我が先祖ノ神ヨ、爾ハ崇メ讃メラ
ル。

生神女讃詞、救世主ヨ、爾ハ我等ノ救ヲ立テント欲セシ時、童貞女ノ胎内ニ入
リ、彼ヲ世界ノ爲ニ轉達者ト爲シ給ヘリ。我が先祖ノ神ヨ、爾ハ崇メ讃メラル。
第八歌頌

イルモス、「ハルデヤノ窘迫者ハ怒ニ堪ヘズシテ」。

不法者ノ首長ハ智慧昧マサレテ、爾敬虔ノ者ヲ不虔ニ罵リテ云ヘリ、無智ノ
者ヨ、何ゾ殺サレテ死セシ人ニ空シク望ヲ置キタル。然レドモ爾呼ベリ、少者
ヨ、崇メ讃メヨ、司祭ヨ、讃メ歌ヘ、民ヨ、萬世ニ尊ミ崇メヨ。

スオドルヨ、爾ハ恩寵ノ睿智ナル奉事者トシテ、神ヨ、爾ニ賜ハリシ恩寵ニ
因リテ、不虔ニ命ズル者ニ呼ベリ、斯ノ辱ハ我及ビ歌フ者ニ在ルベシ、少者ヨ、
崇メ讃メヨ、司祭ヨ、讃メ歌ヘ、民ヨ、萬世ニ尊ミ崇メヨ。

光榮、爾ハ英雄シク戦ヒ、勇マシク攻メテ、窘迫者ニ呼ベリ、何ゾ無知ノ事ヲ爲
シ、造物主ヲ棄テテ、徒ニ造物ニ事フルコトヲ命ズル。然レドモ我歌フ、少者ヨ、

崇_{アガ}メ讃_ホメヨ、司_シ祭_{サイ}ヨ、讃_ホメ歌_{ウタ}へ、民_{タミ}ヨ、萬_{マン}世_{セイ}ニ尊_{タフト}ミ崇_{アガ}メヨ。

生_シ神_シ女_メ讃_ホ詞_ジ、童_{ドウ}貞_{テイ}女_メヨ、神_シ言_{ゲン}者_{シヤ}ハ有_{イウ}形_{ケイ}ノ象_{ゾウ}、諸_{ショ}ノ比_ヘ喻_{ゲイ}、啓_キ示_シノ言_{コトバ}ヲ以_{モツ}テ性_{セイ}ニ超_コユル神_シ妙_{メウ}ナル爾_{ナン}ノ生_{セイ}産_{サン}ヲ預_ヨ言_{ゲン}セリ。故_{ユエ}ニ我_{ワレ}等_ラ樂_{ラク}シミテ敬_{ケイ}虔_{ケン}ニ爾_{ナン}ヲ讃_ホメ揚_アゲテ、ハリストスヲ萬_{マン}世_{セイ}ニ尊_{タフト}ミ崇_{アガ}ム。

第九歌頌

イルモス、爾_ニ至上_ニノ神_ノ母_ヲ。

神_{カミ}ノ役_{エキ}者_{シヤ}、受_{シヤ}難_{ジュ}者_{シヤ}スオドルヨ、神_{カミ}ヲ愛_{アイ}スル愛_{アイ}ハ爾_{ナン}ノ致_チ命_{メイ}ノ原_{ゲン}質_{シツ}ト爲_ナレリ。故_{ユエ}ニ爾_{ナン}ノ肉_{ニク}體_{タイ}ハ物_{ブツ}質_{シツ}ノ火_ヒノ燃_{ネン}料_{レウ}ト爲_ナリ、爾_{ナン}ハ之_{コレ}ニ因_ヨリテ喜_{ヨロコ}ビテ神_{シン}聖_{セイ}ナル火_ヒニ向_{ムカ}ヒテ上_{ノボ}レリ。

最_{イト}尊_{タフト}キ致_チ命_{メイ}者_{シヤ}、神_{カミ}ノ役_{エキ}者_{シヤ}、受_{シヤ}難_{ジュ}者_{シヤ}スオドルヨ、爾_{ナン}ハ焚_ヤキテ焚_ヤカレザリキ、蓋_{ケダシ}誘_イ惑_{ダク}ヲ焚_ヤキテ、生_イケル者_{モノ}トシテ神_{カミ}ノ前_{マヘ}ニ立_タチ、致_チ命_{メイ}者_{シヤ}ニ適_{カフ}フ如_{ゴト}ク彼_{カレ}ヲ以_{モツ}テ樂_{ラク}シム。』
光_{ホウ}榮_{エイ}我_{ワレ}等_ラハ爾_{ナン}惟_{ユイ}一_{イチ}ノハリストス、三_{サン}者_{シヤ}ノ一_{イチ}位_ヰニシテ、二_{フタツ}ノ全_{ゼン}キ性_{セイ}ヲ有_{タモ}ツ者_{モノ}ヲ知_シル。爾_{ナン}ノ尊_{タフト}キ血_チヲ以_{モツ}テ獲_エタル爾_{ナン}ノ民_{タミ}ヲ受_{ジュ}難_{ナン}者_{シヤ}スオドルノ祈_キ禱_{タウ}ニ由_ヨリテ救_{スグ}ヒ給_{タマ}へ。

生_シ神_シ女_メ讃_ホ詞_ジ、我_{ワレ}等_ラハ爾_{ナン}天_{テン}ニ於_{オイ}テ萬_{マン}軍_{ケン}ニ歌_{ウタ}ハルル見_ミエザル神_{カミ}ヲ手_テニ抱_{イダ}キシ者_{モノ}、又_{マタ}我_{ワレ}等_ラニ患_{クワン}難_{ナン}ノ中_{ウチ}ニ爾_{ナン}ニ由_ヨリテ常_{ツネ}ニ賜_{タマ}ハル救_{スグ}ヲ崇_{アガ}メ讃_ホム。

イルモス爾至上ノ神ノ母婚姻ニ與ラザル童貞女爾智慧ニ超エテ言ニ因リ
テ眞ノ神ヲ生ミシ者至淨ナル軍ヨリ高キ者ヲ我等默サザル讚美ヲ以テ崇
メ讚ム。

次ニ聖三祝文。聖人ノ讚詞。信ノ感化力ハ大ナル哉。光榮、小讚詞。天受難者ヲオ
ドルヨ、爾ハハリストスノ信ヲ盾トシテ。

今モ、生神女讚詞、同調、純潔ナル童貞女母マリヤハリスヲアニン等ノ救ヨ、我
等衆罪ヲ犯シシ者ハ、轉達及ビ有力ナル保護トシテ、爾ノ熱切ナル助ヲ得タ
リ。故ニ息メズシテ我等ノ爲ニ救世主ニ祈リテ、赦ノ賜ハラシコトヲ求メ給
ヘ。

次ニ糖飯ノ祝福アリ。輔祭主ニ祈ラン。詠隊主憐メヨ。

司祭糖飯ノ上ニ祝文ヲ誦ス。

爾ノ言ヲ以テ萬事ヲ行ヒシ主、地ニ命ジテ我等ノ慰及ビ食ノ爲ニ多種ノ果
實ヲ生ゼシメシ主宰、菜蔬ヲ以テワロンニ在リシ三少者及ビバナイルヲ
甘美ナル食ニテ養ハル者ヨリ最美シキ者ト爲シシ至仁ナル王ヨ、爾親ラ
此ノ種子ヲモ諸ノ果實ト共ニ祝福シテ、之ヲ食スル者ヲ聖ニシ給ヘ。蓋此ハ
爾ノ諸僕ヨリ爾ノ光榮ノ爲、聖大致命者ヲオドルヲロンノ尊敬ノ爲、及ビ敬

虔ナル信ヲ抱キテ終リシ者ノ記憶ノ爲ニ捧ゲラレタリ。仁慈ナル主ヨ、之ヲ
備ヘシ者及ビ記憶ヲ行フ者ニ其救ニ勤ムル凡ノ冀願ノ成就及ビ爾ノ永遠
ノ福ノ樂ヲ與ヘ給ヘ、至淨ナル我が女宰生神女、永貞童女マリヤト、我等ガ記
憶ヲ行フ聖大致命者スオドルヲロント、爾ノ諸聖人トノ祈禱ニ由リテナリ。
蓋爾ハ我等ノ神ヨ、凡ノ事ヲ祝福成聖スル主ナリ。我等光榮ヲ爾無原ナル父、
爾ノ獨生ノ子、及ビ至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ獻ズ、今モ何時モ
世世ニ。

詠隊「アミン」。次ニ「願ハクハ主ノ名ハ崇メ讃メラレテ」。并ニ「我何ノ時ニモ主ヲ
讃メ揚ゲン」。司祭代聖錫ヲ分與ス。及ビ發放詞。

先備聖體禮儀ヲ行ハザル處ニハ、時課ヲ終フルコト左ノ如シ。「神ヨ、我が自由
ト自由ナラザルト」、及ビ最後ノ大小拜ノ後ニ、聖三祝文、「天ニ在ス」ノ後ニ、主憐
メヨ、十二次。次ニ祝文、「至聖ナル三者、一性ノ權柄」。并ニ晚課ヲ始ム、「來レ、我等ノ
王、三次。第百三聖詠。カスズマ」「主ヨ、爾ニ籲ブ」「讚頌ヲ歌フ、六句ニ、八調經ノ順
序ノ調ノ致命者讚詞三、及ビ聖スオドルノ三。光榮、スオドルノ、敵ハ背教者タ
ル窘逐者ヲ利用シテ」。今モ、生神女讚詞、當調ノ「穩ナル光」。小入ナシ。誦讀。挿句ニ
三歌經ノ本日ノ自調ノ讚頌、二次、及ビ致命者讚詞、「天ノ王ノ軍ハ祝讚セラル

ル哉。光榮、五オドルノ、第二調、三重ニ福タル五オドルヨ、讚頌ノ中ニ載ス。今モ、生神女讚詞、神ノ母ヨ、我ガ盡クノ恃ヲ爾ニ負ハシム。主宰ヨ、今爾ノ言ニ循ヒテ。聖三祝文、天ニ在スノ後ニ讚詞、信ノ感化力ハ大ナル哉。光榮、今モ、生神女讚詞、生神女ヨ、爾ノ奧義ハ皆智慧ニ超ユ。次ニ聯禱、神ヨ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ。及ビ三拜。是ニ於テ司祭赤色ノ祭袍ヲ衣テ始ム、我等ノ神ハ恒ニ崇メ讚メラル。誦經、第四百四十二聖詠、主ヨ、我ガ禱ヲ聆キヲ誦ス。其他前述ノ如シ。規程四句ニ。規程畢リテ後、常ニ福ニシテ二代ヘテ第九歌頌ノイルモス、爾至上ノ神ノ母ヲ歌フ。次ニ聖三祝文、天ニ在スノ後ニ讚詞、信ノ感化力ハ大ナル哉。光榮、小讚詞、大受難者五オドルヨ、爾ハハリストスノ信ヲ盾トシテ、今モ、生神女讚詞、純潔ナル童貞女母マリヤ、ハリストスニアニン等ノ救ヲ。次ニ糖飯ヲ祝福スル祝文。其後、願ハクハ主ノ名ハ崇メ讚メラレテ。并ニ我何ノ時ニモ主ヲ讚メ揚ゲン、及ビ發放詞。

知ルベシ。聖大四旬齋ノ都テノ金曜日ニハ、晚課及ビ晚堂課ニ大拜ヲ爲サズ。但先備聖體禮儀中ニ規定シタル大拜ヲ爲ス、即願ハクハ我ガ禱ハノ後ニ三拜、聖錫ヲ寶座ニ遷ス後ニ三拜、及ビ願ハクハ主ノ名ハ崇メ讚メラレテノ時ニ三拜。

晩堂課ハ大課ヲ歌ヒ、其中ニ死者ノ當調ノ規程ヲ歌フ。月課經ノ順序ノ「スボ
 タ」及ビ主日ノ諸規程ハ、聖務長ノ欲スル所ニ隨ヒテ、其一ヲ金曜日ノ晩堂課
 ニ、其他ヲ主日ノ晩堂課ニ歌フ。

聖大四旬齋ノ都テノ金曜日ノ晩ニ此クノ如ク行フ。



第一週間ノ「スボタ」ノ早課

六聖詠ノ後ニ「主ハ神ナリ」第二調ニ依リテ歌ヒ、聖スオドルノ讚詞「信ノ感化
 力ハ大ナル哉」ヲ歌フ、二次。光榮、今モ、生神女讚詞、生神女ヨ、爾ノ奧義ハ皆智慧
 ニ超ユ、一次。常例ノ「カズズマ」ノ誦文。第一ノ誦文ノ後ニ八調經ノ當調ノ致命
 者ノ坐誦讚詞、生神女讚詞ト共ニ歌フ。

第二ノ誦文ノ後ニ聖スオドルノ左ノ坐誦讚詞、第三調。

至榮ナル致命者ヨ、爾ハ正教ノ信ニテ涌キ、偽教ノ迷ヲ滅シテ、偶像ノ無神ヲ
 虚シクセリ、且神聖ナル燔祭ト爲リテ、奇跡ヲ以テ四極ヲ濕ス。ハリストス神